

韓国の年末年始

太宰府市国際交流員 キム シンヒョン 金辛沄

2025年、新年が明けました！みなさん明けましておめでとうございます。そして새해 복 많이 받으세요(新しい年には福を沢山もらってください)。

韓国では1月1日を신정(新正)と呼びますが、韓国はまだ旧暦が残っているので、新暦の1月1日をシンジョン、旧暦の1月1日を구정(旧正)とも言います。そして、구정(旧正)は「설날」という韓国最大の祝日でもあります。

韓国は1989年までは1月1日～3日が祝日でしたが、1990年に1月3日、1999年に1月2日が祝日から除外され、現在は1月1日だけが祝日として指定されています。その理由は、1989年に旧暦の12月31日～1月2日(新暦では

本年は1月28日～1月30日)を新たにソルナルの祝日として指定したからです。

韓国では1月1日になる前、年末から新年の挨拶とお祝いの言葉を交わします。放送局では演技大賞、歌謡大祭典などの年末特番を企画し、元日の1分前あたりから新年を迎えるカウントダウンイベントを行います。

보신각(普信閣)という建物では、1月1日になった瞬間に合わせて鐘を33回鳴らします。元日には、初日の出を見ながら新年の願いをする人たちの行列が続く、各家庭では떡국という餅が入ったスープを食べながら1年の無事を願います。

人権標語

関係ない
見て見ぬふりも
加害者です

太宰府西中学校2年 稲村 玲香さん
(応募時)

季節の生け花

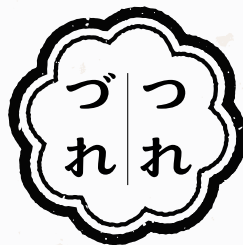


太宰府市華道連盟

篠原 静子 (国分区) 池坊

花材 かくれみの、つるうめもどき、アマゾンリリー、松 ほか

太宰府短歌会



かまびすし虫の音なれど
風に溶け闇に溶ければ
やがて閑かに
青山/磯村 順一郎
長良川浅瀬を渡る鳥の有り
その先じつと岩風呂に見る
都府樓南/猪俣 泰夫
人懐こい笑顔で皆を幸せに
せし名優の孤独すぎる死
五条/大穂 聡子
過ぐる日は
夢の如くかわが友の
逝くを報ずる葉書一葉
五条/大穂 晶代
ゆるゆると
歩く白寿の母いとし
母の明日を見守りゆかん
東ヶ丘/西木 ミヤ子
何よりの長寿の家系屠蘇祝ふ
星ヶ丘/柴田慧美子
鬼すべの勢子の余香も神々し
馬場/有岡 和砂

太宰府俳句会

持永 真理子 選

初御空平和な日々であれかしと
東観世/中島 祝乃
初電話敬語使へる子となりぬ
国分/松尾 満子
三キロの命抱いて年迎ふ
小郡市/宮原 勝彦
飛梅句会
介弘 紀子 選
戻るはずなき人を待つ夜寒かな
馬場/野上 コト子
銀杏散る昨日も今日も
明日もまた
観世音寺/野田 杉子
ゆったりと
米寿を生きて冬ぬくし
青葉台/平野 香
銀杏落葉降るや哀しきこと一つ
朝倉市/味酒 ふじ子
銀杏散る
バージンロード行くごとし
青葉台/本山 晴子
宝満句会
菅井 久美子 選
冬晴や白雲一朶動かさる
長浦台/徳賀 美智子
史蹟野の広さを拾ふ冬日和
福岡市/工藤 友子
散り敷ける花枝に風の跡
高雄台/川路 泰子
一枚のガラスに透くる冬日和
大佐野台/金丸 恵子

都久志てんじん句会

佐々木 甘露子 選

柊の護符ともなりて花匂ふ
星ヶ丘/江里口 幸生
高く舞う蜂角鷹飛来餌を探す
筑紫野市/日永田忠孝子
露寒や罰受けし子の帰り待つ
筑紫野市/寺田 恵子
崖のぼる波打つ音や石路明り
青葉台/彦坂正幸
母恋ひの母のセーター
手アイロン
福岡市/宮津英里子
飛び石のごと歩きたし鯛雲
福岡市/北川朴洋子
太宰府川柳倶楽部
小池 一恵 選
寄り添って
ふたりで越えた八十路坂
星ヶ丘/武末 次生
眠れぬ夜句集の中を散歩する
筑紫野市/坂本 やよ子
夢は何答に詰まる孫の問い
大野城市/高巢 富美子
赤い糸緩み出したか倦怠期
国分/岸本 しずえ
看護師の本音聞こえた
夜の廊下
通古賀/山本 征児